

石中だより



花巻市立石鳥谷中学校

校報NO24

令和6年11月27日発行

文責 校長 千葉龍太郎

男バド団体準優勝・卓球女は3位～県新人戦後期～

男バド・似内・佐々木ペアが県制覇！女バド菊池がシングルス3位に！～Ishichu Pride 2024



11月16日（土）17日（日）に一関市総合体育館で開催されて後期の新人戦県大会で本校の羽球部が大活躍。男子は団体戦2回戦から登場。飯豊中に2-0で圧勝。準々決勝磐井中戦も勝利。準決勝の見前南中戦は2-1と接戦でしたが勝利して決勝進出しました。**決勝は強豪前沢中に0-2で惜敗となりましたが見事な準優勝**でした。個人戦のダブルスでは**似内大和さん・佐々木篤輝さんペアが優勝という快挙**を成し遂げました。佐藤遙斗さん・高橋悠人さんペアもベスト8に進出。個人戦女子シングルスに出場した**菊池未莉亜さん**も1年生ながら**第3位**に入賞する等、**石中生が躍動**しました。



花巻市総合体育館で開催された卓球競技にはシードされた本校女子部が2回戦から登場。福岡中に3-1で快勝。続く準々決勝大槌中も3-1で勝利。準決勝で矢巾中に0-3で惜敗し、**団体競技第3位**となりました。立派な入賞ですが、選手たちは残念そうな表情。来年度の中総体での雪辱に燃えています。高い目標にリスペクトです。





男子個人戦は、阿部瑛己さんが3回戦進出、佐々木煌雅さんが1回戦惜敗でした。男子は個人戦出場の2人がその経験を次年度の団体戦に生かして欲しいですね。女子個人戦では桐田実佳さんがベスト16進出。村本奈々さんがベスト8進出、佐々木凜花さんが1回戦惜敗でした。

剣道競技団体戦は、一次リーグで胆沢中戦・飯豊中戦とも惜敗となり、上位進出とはなりません。まだまだ

伸びる余地はあるとの評価なので、来春の活躍が楽しみです。

【その他の表彰】

☆第18回岩手日報中学校書展 秀逸賞 小田島史弥（2年） 入選 筑後琴子（2年） 藤原里奈（2年） 佳作 鎌田昂祐（3年） 佐藤恋菜（2年） 川村茉幌（1年） 宇津宮沙菜（1年） 小川口祈鈴（1年）

☆第16回花巻市バレーボール協会会長杯兼東北中学校女子バレーボール親善大会交流トーナメントの部 第3位 石鳥谷中学校女子バレーボール部

☆花巻ヤングクラブ杯第1回新人バレーボール大会 第3位 石鳥谷中学校男子バレーボール部

～後期生徒総会が開催されました。 「With～共に進み、共に前へ」～



11月21日（木）5・6校時。令和6年度後期生徒総会・生徒会執行部引き継ぎ式が開催されました。前期の反省が報告された後、新生徒会長の三瓶耀太さんから後期の生徒会スローガンが提案され可決されました。**新スローガンは「With～共に進み、共に高みへ」**です。生徒一人一人の諸活動への取り組みの向上だけでなく、**仲間を思いやり、切磋琢磨し、声を掛け合って生徒全員で共に高め合える石鳥谷中にしていきたいという願いが込められています。**素晴らしいスローガンだと思います。



生徒総会後は旧執行部から新執行部への引き継ぎ式がありました。旧執行部の皆さんは行事の運営だけではなく、毎月の生活の反省を数値的に表す等、日常生活の向上に成果を上げていました。これはなかなかできることではありません。このいい伝統は引き継がれてほしいですね。